

第21回

2025年 世田谷区 生涯大学 学園祭

2025年11月1日(土)
10:00 ~ 14:30
世田谷区立 ひだまり友遊会館

会館案内

作品展 (場所: 2階第1・2会議室)
48期・49期・同窓会有志より
書、絵画、陶器、写真など
手作り作品を展示

演芸会 (場所: 地下1階 体育室)
48期・49期・同窓会より
朗読、歌、コーラス、研究発表など

会場案内

住所
世田谷区立ひだまり友遊会館
東京都 世田谷区 若林 4-37-8

主催
世田谷区生涯大学学園祭実行委員会

問い合わせ先
世田谷区生涯大学事務局
03-3412-3071



世田谷区生涯大学はシニアの学び、交流の場です。
多彩な発表、出し物、手作り作品など...
色々なお楽しみをご用意しております。
みなさんのご来場をお待ちしております!

1

開会式
10:00~10:20

開会の辞 実行委員長
来賓挨拶

2

49期
美しい日本の文化
10:20~10:40

美しい日本の原風景に触れる

「美しい日本の文化」をテーマに、「涙そうそう」、「少年時代」、そして「花（満藤太郎）」の3曲をお届けします。これらの楽曲は、豊かな感情と深いメッセージを持ち、日本の風景や心情を鮮やかに描写しています。心に響く美しいメロディーを通じて、日本の四季や文化の魅力を再発見できたらと思います。選曲しました。

3

49期
文学を楽しむ
10:40~11:00

国境を超えた友情の証・ヘダ号建造の物語

江戸幕末期、欧米列強は日本に開国を迫って、頻りに日本近海に來航していました。ロシアも和親条約を求めて日本に來航します。しかし、地震と嵐により船が沈没。帰国できなくなったロシア人に協力して、日本人は彼らと一緒に船を作りました。ヘダ号と名付けられたこの船は、日本とロシアの交流の原点です。この時学んだ技術が日本の近代化を進める原動力にもなりました。

4

49期
社会と歴史
11:00~11:20

日本の心をお伝えします

最初に江戸時代の流行歌から小唄「からかさ」、端唄「水づくし」をお聞かせください。小唄は江戸末期に端唄から派生したものです。端唄は江戸後期から幕末にかけて江戸で流行した三味線小唄です。面館体操に続き、昭和のヒット曲から世田谷区にゆかりのある水前寺清子さんの「365歩のマーチ」と、「いい湯だな」を歌います。

5

48期
社会と文化
11:20~11:40

わがクラスのベスト5

いしだあゆみの都会的な歌
井上陽水の叙情な歌詞
西城秀樹パワー全開、我々も…
中島みゆきの名曲
亡くなって40年、坂本九は永遠です
「ブルーライト・ヨコハマ」
「少年時代」
「ヤングマン」
「時代」
「明日がある」
クラスでアンケートを実施、人気が集まった5曲です。授業で歌とその時代背景を学びました。私達の歩んできた時代を思いながら歌います。

6

同窓会
11:40~12:00

歌でつづる生涯大学同窓会の1年「どすこい！」

大学修了後、奮って生涯大学同窓会への入会をお願いしたく、昨年に引き続き参加させていただきました。同窓会の概要を簡単にお話した後、1年間の活動内容を口上や替え歌で紹介いたします。修了後も生涯の友として、一緒に学んで笑って人生豊に「どすこい！」

7

昼休み
12:00~13:00

8

48期
日本の文化遺産
13:00~13:20

ちょっと足を延ばして見どころ発見！
～文化財を巡る散策～

昨年の学園祭では世田谷区の文化財をご紹介しました。今年は世田谷区を飛び出し、春には、湯島近辺の文化財や桜の名所、小金井公園内の「江戸東京たてもの園」、また初夏には、学習テーマ「伝統的建造物群保存地区」の一つである千葉県佐原を訪ねました。今日はちょっと足を延ばして発見した見どころをご紹介します。

9

48期
日本の芸能と祭り
13:20~13:40

日本の古典芸能と祭り

日本の芸能と祭りをテーマに三つのパートに分けて発表します。
①謡曲「羽衣」 日本文化の美しい調べをお聴きください。
②色鮮やかな鳴子を使って踊る正調よさこい節を披露します。
③最後に全員で、懐かしい童謡「村祭り」を歌います。

10

49期
終活で自分らしく生きる
13:40~14:00

お棺の中から失礼します！

私たちは、終活で自分らしく生きるコースで学んでいます。暗く思われがちの終活ですが、実は色々な気づきがありました。それを、みなさんと分かち合いたいと思い、その内容の一部を寸劇とクイズでご紹介し、一緒に楽しみたいと思います。

11

48期
グリーン・ツーリズム
14:00~14:20

ある日の授業風景

「グリーン・ツーリズムって何を学ぶの？」との問いに、少しでもイメージを掴んで頂けるように、ある一日の授業風景を寸劇仕立てにしました。合間には懐かしい歌をちりばめて、会場の皆さんと一緒に楽しめる構成にしました。

12

閉会式
14:20~14:30

閉会の辞 副実行委員長